

取った景品をその場で調理して食べられる
ゲームセンター内で空腹を解決をする取り組みの『とれたてキャッチャー』

店内で『焼き芋』にして食べられる地元産さつまいもが景品のクレーンゲーム
昨年的好評に応えて、今年も秋・冬シーズンの期間限定で復活!!

【さつまいもキャッチャー】



株式会社東洋(本社:埼玉県北本市/代表取締役 中村秀夫)が経営する、1店舗当たりのクレーンゲーム設置台数がギネス世界記録に認定されている「世界一のゲームセンター エブリディ行田店(埼玉県行田市 以下、当店)」は、**埼玉県産の『生のさつまいも』が景品のクレーンゲームで、とれたてキャッチャーの第2弾となる、『さつまいもキャッチャー』**を、昨年に引き続き、2019年11月2日(土)より再登場させました。

とれたてキャッチャーって何?

とれたてキャッチャーは、クレーンゲームで取った食品を、**その場で調理して、店内で食べることの出来る、ゲームセンター業界初(※日本クレーンゲーム協会調べ)となった**、“ゲームセンターで長く遊びたいけれど空腹になり施設外へ食事に行かなければならない”という問題を解決する**新しい取り組み**です。当店では、2018年9月より、店内に、電子レンジや紙皿、プラスチック製スプーンなどを用意し、**自由に使って頂ける調理コーナーを設置し**、取った景品を自ら温め、休憩コーナーで食事をして頂ける、**本格インドカレーのレトルトカレーとパックご飯が景品のクレーンゲームが登場**しました。このとれたてキャッチャー第1弾は、食品業界より面白い取り組みとして評価して頂き、2019年1月、有り難いことに、**カレー・オブ・イヤー2019に選出・表彰**頂きました。

昨年は、登場からわずか1ヶ月で、クレーンゲームから、100kgものサツマイモを出荷!!

昨年の秋・冬シーズンに続いて、今年で2年目になる当店のさつまいもキャッチャーですが、昨年2018年10月12日～11月12日までのさつまいもキャッチャー登場から**わずか1ヶ月間で、総プレイ回数753回、景品獲得数326個、安納芋と紅はるか2種合計で100kgものサツマイモをGETして頂く、大人気の台となり、昨年のご好評に応えて、今年もさつまいもキャッチャーを登場させました。**

当店では、**想い(理念や使命)に共感し、埼玉県NO.1芋農家によるサツマイモ専門店『芋屋TATA』さん**で仕入れた、埼玉県産の『紅はるか』と『安納芋』の2品種を、**昨年に引き続き今年も使用**させて頂いております。